

文

S

013166

陳東洲編著

初學日語會話讀本



中日文對照

正文書局印行

H369.9  
907

S 2013166

中日文對照

初學日語會話讀本



陳東洲編著

自修良伴

石景



S9007884

書  
日

# 初學日語會話讀本目次

第壹篇 字母及發音

## 第一節：字母

第貳篇 日語會話常用字彙

1人、事、地、物代名詞.....五〇

一、五十音圖	一
二、濁音	三
三、半濁音	三
四、拗音	三
五、鼻音	五
第二節：古今所使用假名之比較	五
第三節：發音技巧	八
第四節：發音練習	一三
一、清音及長音的發音練習	一三
二、濁音的發音練習	三五
三、半濁音的發音練習	四一
四、拗音的發音練習	四二
五、促音的發音練習	四五
六、鼻音的發音練習	四五
七	四七
三 數字順序	五一
4 番號	五二
5 分數和百分法	五三
6 度、量、衡	五六
7 天文	五七
8 地理	五九
9 四季	五九
10 月次	五八
11 星期	五九
12 月日	五九
13 時刻	六一
14 動物	六一
15 植物	六三
2 基數	一一

17 人類.....	六六
18 身體.....	六七
19 衣服.....	六八
20 家具.....	六八
21 飲食.....	七〇
22 文房四寶.....	七一
23 職業.....	七一
24 店舖.....	七二
25 車、船.....	七三
26 機關、學校.....	七四
27 房屋.....	七五
28 娛樂和運動.....	七五
29 宗教.....	七六
30 痘.....	七七
31 形容詞.....	七七
32 相反詞.....	八二
33 世界和各國名稱.....	八七

第肆篇 會話短句練習.....	一一六
第五篇 普通會話篇.....	一三三

一、寒暄.....	一三三
二、用餐.....	一三四
三、語言.....	一三六
四、訪問.....	一三七
五、介紹.....	一三九
六、時刻.....	一四〇
七、吸烟.....	一四一
八、年齡.....	一四二
九、照相館.....	一四三
十、散步.....	一四四
十一、帶路.....	一四五
十二、參觀.....	一四六
十三、理髮廳.....	一四七
十四、郵局與電信局.....	一四八
十五、洗衣店.....	一四九

十六、藥房.....	一五〇	八、皮鞋店.....	一七三
十七、看病.....	一五一	九、電器行.....	一七八
十八、探病.....	一五四	十、鐘錶店.....	一七七
十九、飛機.....	一五五	十一、水果店.....	一七八
二十、船.....	一五六	十二、銀行.....	一八〇
二十一、旅館.....	一五七		
二十二、車站.....	一五八		
二十三、計程車.....	一五九		
二十四、電話.....	一六一		
二十五、公共汽車.....	一六二		
第陸篇 商業會話篇 .....	一六四		
一、文具店.....	一六四	一、中國常用姓氏讀法.....	一八二
二、書店.....	一六四	二、中國大都市及省名.....	一八四
三、香烟店.....	一六五	三、臺灣省縣市鎮地名.....	一八五
四、百貨店.....	一六七		
五、布莊.....	一六八		
六、食品店.....	一七〇		
七、洋裝店.....	一七一		

## 附 錄

一、中國常用姓氏讀法.....	一八二
二、中國大都市及省名.....	一八四
三、臺灣省縣市鎮地名.....	一八五

## 第一篇 第一節 字母及發音

學日語最重要的是發音，發音不正則縱然讀記了多少也是枉然。可是初學日語者，往往相反，在他們眼中，認為發音並不難而難在字母的寫和記。因此，把大半時間多花費於文字之熟記方面，而忽略了音韻的正確讀誦。以至於發音不正而不敢開口說述。如此一來，曾經下了功夫的日語，豈不又付之流水。所謂習慣成自然了就難改。所以初學日語者最初就必須有先把發音搞好的觀念才行。

### 壹、五十音圖

日語的五十音可以說是類似我們的ㄅㄆㄮㄱ等二十六個音母一樣的重要。然而我國的二十六個音母只用來發音和初學的教學使用之外，其他使用他們的場合很少。但日語的五十音則不同，他們本身可獨立使用或配合著漢字使用而構成章句。所以誦記五十音乃為學日語的最基本的條件。所謂工欲善其事，必先利其器。學日語文者若不先在字母上下功夫則難有所成，何況在臺灣沒有鍛練的環境，以自己去努力勤學的居多，更應如此，以收事半功倍的效果。

果。茲將平假名、片假名和羅馬音分別註在一起，但盼讀者酌情利用。

ア	ア	a	イ	イ	i	ウ	ウ	u	エ	エ	オ	オ	コ	コ	コ
カ	カ	ka	キ	キ	ki	ク	ク	ku	ケ	ケ	オ	オ	コ	コ	コ
サ	サ	sa	シ	シ	si	ス	ス	su	セ	セ	オ	オ	コ	コ	コ
タ	タ	ta	チ	チ	ti	ツ	ツ	tu	テ	テ	オ	オ	コ	コ	コ
ナ	ナ	na	ニ	ニ	ni	ヌ	ヌ	nu	ネ	ネ	オ	オ	コ	コ	コ
ハ	ハ	ha	ヒ	ヒ	hi	フ	フ	hu	ヘ	ヘ	オ	オ	コ	コ	コ
マ	マ	ma	ミ	ミ	mi	ム	ム	mu	メ	メ	オ	オ	コ	コ	コ
ヤ	ヤ	ya	イ	イ	i	ユ	ユ	yu	エ	エ	オ	オ	コ	コ	コ
ラ	ラ	ra	リ	リ	ri	ル	ル	ru	レ	レ	オ	オ	コ	コ	コ
ロ	ロ	ro	ヨ	ヨ	yo	エ	エ	re	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト
ノ	ノ	no	ト	ト	to	ト	ト	re	ト	ト	ト	ト	ト	ト	ト

シ ゃ	キ ゃ	ぱ	バ	ダ	ザ	ガ	ワ
し ょ	き ゃ	pa	ba	da	za	ga	wa
sya	kyo	肆、拗	參、半濁音				
		音	音	音	音	音	
		ピ	ビ	ヂ	ジ	ギ	ヰ
		pi	bi	zi	zi	gi	i

シ ュ	キ ュ	プ	ブ	ヅ	ズ	グ	ウ
し ゆ	き ゆ	pu	bu	zu	zu	gu	u
svu	kyu						

ペ	ベ	デ	ゼ	ゲ	エ	
pe	be	de	ze	ge	e	
シ ョ	キ ョ	ボ	ボ	ド	ゾ	ゴ
し ょ	き ょ	ぼ	ぼ	ど	ぞ	ご
syo	kyo	po	bo	do	zo	go
						ヲ

ピ ヤ	ビ ヤ	ジ ヤ	ギ ヤ	リ ヤ	ミ ヤ	ヒ ヤ	ニ ヤ	チ ヤ
ぴ や	び や	じ や	ぎ や	り や	み や	ひ や	に や	ち や
pya	bya	zya	gya	rya	mya	hya	nya	tya

ピ ユ	ビ ユ	ジ ユ	ギ ユ	リ ユ	ミ ユ	ヒ ユ	ニ ユ	チ ユ
ぴ ゆ	び ゆ	じ ゆ	ぎ ゆ	り ゆ	み ゆ	ひ ゆ	に ゆ	ち ゆ
pyu	byu	zyu	gyu	ryu	myu	hyu	nyu	tyu

ピ ヨ	ビ ヨ	ジ ヨ	ギ ヨ	リ ヨ	ミ ヨ	ヒ ヨ	ニ ヨ	チ ヨ
ぴ よ	び よ	じ よ	ぎ よ	り よ	み よ	ひ よ	に よ	ち よ
pyo	byo	zyo	gyo	ryo	myo	hyo	nyo	tyo

## 伍、鼻音

鼻音ンロん不能單獨使用，而是須配合其他字母使用這才形成字體。同時它也含有感嘆意義，一般的用法完全採用(ン)音。如：

新聞 しんぶん Sinbun

經驗 けいがん Keiken

人間 にんげん Ninger

監督 かんとく Kantoku

另一種是在m、p、b前用m，如：

天文台 てんもんだい Tenmon dai

電報 でんぱう Dempo

新聞 しんぶん Simbun

此外，日語裡還有促音、長音等，容在第四節發音練習時詳列。

## 第十一節：古今所使用假名之比較

一、ヰル(居ル)・ヲル(居)

古用字

キル（居ル）

ヲル（居ル）

今用字

イル（居ル）

オル（居ル）

古用字今用字

買ハナイ

買ワナイ

買ヒマス

買イマス

買フ人ガナイ

買ウ人ガナイ

買ヘバヨイ

買エバヨイ

言ハレマセン

言ワレマセン

オ願ヒイタシマス

オ願イイタシマス

イヘ（家）

二、八行的轉叫

## 二、八行的轉叫

古用字	今用字
買ハナイ	買ワナイ
買ヒマス	買イマス
買フ人ガナイ	買ウ人ガナイ
買ヘバヨイ	買エバヨイ
言ハレマセン	言ワレマセン
オ願ヒイタシマス	オ願イイタシマス
イヘ（家）	

カホ（顔）

カオ（顔）

三、デセウ、マセウ

古用字

咲イタデセウ

立派デセウ

帰リマセウ

行ソテ見マセウ

咲イタデショウ

立派デシショウ

帰リマシヨウ

行ツテ見マショウ

今用字

四、カウ、サウ、タウ、ナウ、ハウ、マウ、ヤウ、ラウ等。

古用字

行カウ

カウ  
サウ  
コウ  
ソウ  
悲シサウ

行ゴウ

悲シソウ

タウ  
トウ  
アリガタウ

今用字

アリガトウ

平板調

例  
 さ ク ら  
 ——————  
 サ ク ラ  
 (櫻)

前高調

つ  
 ——————  
 ば き  
 ツ バ キ  
 (椿)

中高調

ほ  
 に  
 ——————  
 ニ ホ ン  
 (日本)

尾高調

と  
 お  
 ——————  
 オ ト コ  
 男

調和尾高調三種。

日語語調型式有平板式和起伏式兩類。平板式即有平板調，起伏式有頭高調、中高

第三節：發音技巧

ラウ	ハウ	ナウ	死ナウトシマシタ
マウ	ホウ	ノウ	死ノウトシマンタ
ヤウ	モウ	ホウ	ホウキ(掃帚)
ロウ	ヨウ	モウ	読マウ
			高イヤウデス
	帰ラウ		高イヤウデス
			死ノウトシマシタ
			ホウキ(掃帚)
			読モウ
		高イヨウデス	高イヨウデス
	帰ロウ		死ノウトシマンタ

## 一、音節的語調

高 低

え（絵）圖畫 え（柄）柄

えがあります。有圖畫  
えがあります。有柄

ひ（火）火 ひ（日）太陽

ひにやける。被火灼傷  
ひにやける。被太陽晒了

は（歯）齒 は（葉）葉

はがいたむ。牙齒疼  
はがいたむ。葉損傷

ち（地）地 ち（血）血

ちをみる。看地  
ちをみる。見血

## 二、音節的語調

前高調

あき（秋）秋

あさ（朝）早晨

平板調或尾高調

あきる（厭きる）厭煩

あさ（麻）麻

あわ	(粟)	小米	あわ	(泡)	泡
あめ	(雨)	雨	あめ	(飴)	麥牙糖、軟粘糖
いち	(市)	市場	いち	(一)	一
かた	(肩)	肩	かた	(型)	模型
かみ	(神)	神	かみ	(紙)	紙
しろ	(白)	白	しろ	(城)	城堡
かめ	(龜)	龜	かめ	(甕)	瓶、缸、甕
せき	(席)	坐位、坐墊	せき	(咳)	咳嗽
はし	(箸)	筷子	はし	(橋)	橋
うみ	(海)	海	うみ	(膿)	膿
どし	(都市)	都市	とし	(年)	年齡、年
おん	(恩)	恩	おん	(音)	音

三、音節的語調（A）

あなた（彼方）那兒、以前

あなた（貴方）您

一、平板調

三、音節的語調（B）

いがい	(以外) 以外	いがい	(意外) 意外
いたい	(異体) 異體、異狀	いたい	(痛い) 痛
きがい	(危害) 危害、加害、受害	きがい	(氣概) 氣概、氣魄
きげん	(起源) 起源	きげん	(機嫌) 壓忌、時機、安否、心情、痛快
けいじ	(刑事) 刑事、刑警	けいじ	(掲示) 揭示、佈告
すいか	(水火) 水火	すいか	(西瓜) 西瓜
ていか	(低下) 降低、低落	ていか	(定価) 定價
どうし	(同志) 同志	どうし	(動詞) 動詞
わかひ	(若い) 年輕	わかひ	(和解) 和解
あつい	(熱い) 热	あつい	(厚い) 厚
しかく	(四角) 四方、四角	しかく	(資格) 資格
はくし	(博士) 博士	はくし	(白紙) 白紙

わたくし（私）我

くちびる（唇）嘴唇

たけのこ（筍）竹筍

ゆうがた（夕方）傍晚

らいねん（來年）明年

せんもんか（専門家）專家

二、前高調

おおかみ（狼）狼

しんねん（新年）新年

さんかく（三角）三角

じゅういち（十一）十一

三、後高調（尾高調）

いもうと（妹）妹妹

しおづけ（塩漬）鹽醃

たいせつ（大切）重要

けだもの（獸）獸、禽獸

ともだち（友達）朋友

どうぶつ（動物）動物

ひょうじゅんご（標準語）標準語

こうもり（蝙蝠）蝙蝠

まいにち（毎日）毎日

こんにち（今日）今日

おうじさま（王子様）王子、太子

おとうと（弟）弟弟

ついたち（一日）一日、初一